

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エフティコミュニケーションズ
 コード番号 2763 URL <http://www.ftcom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平崎 敏之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員コーポレート統括部長 (氏名) 山本 博之

TEL 03-5847-2777

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	8,233	△27.8	928	58.8	984	61.4	598	41.0
26年3月期第1四半期	11,409	4.8	584	△23.3	609	△22.0	424	△1.0

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 587百万円 (39.7%) 26年3月期第1四半期 420百万円 (△3.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	51.21	48.78
26年3月期第1四半期	37.49	34.96

(注) 平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割いたしました。1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	16,250	9,027	53.1
26年3月期	17,054	8,784	49.3

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 8,633百万円 26年3月期 8,400百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	2,000.00	—	30.00	—
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	20.00	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年10月1日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、平成26年3月期における第2四半期末の配当金につきましては、株式分割前の数値で算定しておりますが、平成26年3月期末の1株当たり配当金につきましては、株式分割後の数値で算定しております。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,500	△7.3	1,900	16.5	2,000	13.5	1,100	10.4	94.28
通期	38,000	6.0	4,800	27.6	5,000	21.6	2,800	5.5	240.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	11,881,800 株	26年3月期	11,861,400 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	194,728 株	26年3月期	194,728 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	11,681,049 株	26年3月期1Q	11,320,209 株

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年6月30日)の業績は、売上高が前年同四半期の11,409百万円から3,176百万円減少し、8,233百万円(前年同四半期27.8%減)となりました。減収の主な要因は、前第2四半期よりハイブリッド・サービス株式会社及びその連結子会社4社が連結対象から外れたこと等の影響によるものです。営業利益は、前年同四半期の584百万円から343百万円増加し、928百万円(前年同四半期58.8%増)となり、経常利益は、前年同四半期の609百万円から374百万円増加し、984百万円(前年同四半期61.4%増)となりました。四半期純利益は、前年同四半期の424百万円から173百万円増加し、598百万円(前年同四半期41.0%増)となりました。

主なセグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(法人事業)

法人事業におきましては、中小企業・個人事業主向けに、情報通信機器及びLED照明等環境関連商材の販売・施工・保守、ISPの運営をはじめとするインターネットサービスの提供を行っております。

ビジネスホン・OA機器の販売は堅調に推移しており、法人顧客の情報管理等のセキュリティ強化ニーズに対応するSOHO向けスモールサーバー・UTM(Unified Threat Management 総合脅威管理システム)のセキュリティ商材の拡販に取組みました。

環境関連商材におきましては、LED照明販売に加えて、自然冷媒ガスのエアコン等空調機器への入替サービスを開始しました。東日本、西日本それぞれに冷媒販売推進部門を設置し、地域密着型の販売に取組むとともに、新入社員を配置し早期育成による営業人員の拡充に取組みました。また、自社販売案件のLED照明等の設置工事・保守のみならず、産業用太陽光発電設備の施工案件の受注強化に注力し、消費電力低減サービスを通してCO2排出量の削減に取組みました。

以上により、売上高は前年同四半期の5,632百万円から1,260百万円増加し、6,893百万円となり、セグメント利益(営業利益)は、前年同四半期の670百万円から235百万円増加し、905百万円となりました。

(コンシューマ事業)

コンシューマ事業におきましては、一般消費者向けに、光ファイバー回線サービス等のコールセンター等での取次販売、ドコモショップでのスマートフォン等の販売を行っております。

光ファイバー回線サービスの取次販売におきましては、営業社員1人当たりの生産性向上に注力し、大阪市に新たにコールセンターを開設する等拡販に努めました。

ドコモショップにおきましては、新料金プランの開始に伴い、引き続き需要の高いスマートフォン等の拡販に努め、販売数は堅調に推移しました。また、幅広いユーザーニーズに対応できるよう、接客時のサービス品質のさらなる向上に努めてまいりました。

以上により、売上高は前年同四半期の1,267百万円から239百万円増加し、1,507百万円となり、セグメント利益(営業利益)は、前年同四半期の64百万円から26百万円増加し、91百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ804百万円減少し、16,250百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が739百万円、商品及び製品が189百万円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べ1,047百万円減少し、7,222百万円となりました。これは、未払法人税等が754百万円、支払手形及び買掛金が189百万円減少したこと等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べ243百万円増加し、9,027百万円となりました。これは、利益剰余金が248百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月14日に公表いたしました予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,137,062	6,423,564
受取手形及び売掛金	5,063,273	4,323,948
商品及び製品	1,376,064	1,186,485
原材料及び貯蔵品	271,746	268,194
その他	1,085,505	927,013
貸倒引当金	△151,357	△156,808
流動資産合計	13,782,295	12,972,397
固定資産		
有形固定資産	1,471,595	1,496,332
無形固定資産		
のれん	136,782	123,257
その他	134,302	139,526
無形固定資産合計	271,085	262,783
投資その他の資産		
その他	1,611,702	1,600,868
貸倒引当金	△82,159	△82,164
投資その他の資産合計	1,529,543	1,518,704
固定資産合計	3,272,223	3,277,820
資産合計	17,054,518	16,250,218

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,266,662	2,076,782
短期借入金	550,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	233,488	210,322
1年内償還予定の社債	170,000	170,000
未払法人税等	949,628	195,513
賞与引当金	252,873	190,474
返品調整引当金	61,540	67,750
製品保証引当金	7,893	9,530
その他	3,336,537	3,344,977
流動負債合計	7,828,624	6,865,350
固定負債		
社債	40,000	30,000
長期借入金	291,667	238,254
役員退職慰労引当金	7,361	7,696
退職給付に係る負債	12,244	13,878
その他	90,195	67,485
固定負債合計	441,468	357,314
負債合計	8,270,092	7,222,665
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,298,253	1,302,237
資本剰余金	1,227,356	1,231,339
利益剰余金	6,100,571	6,348,771
自己株式	△330,147	△330,147
株主資本合計	8,296,034	8,552,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,100	81,376
その他の包括利益累計額合計	104,100	81,376
新株予約権	38,871	36,749
少数株主持分	345,420	357,224
純資産合計	8,784,426	9,027,553
負債純資産合計	17,054,518	16,250,218

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	11,409,574	8,233,433
売上原価	7,686,624	3,986,113
売上総利益	3,722,949	4,247,320
返品調整引当金繰入額	3,399	6,209
差引売上総利益	3,719,549	4,241,111
販売費及び一般管理費	3,134,635	3,312,278
営業利益	584,913	928,832
営業外収益		
受取ロイヤリティー	21,092	41,400
その他	25,433	25,800
営業外収益合計	46,526	67,201
営業外費用		
支払利息	13,257	4,724
支払手数料	83	5,211
為替差損	1,084	-
持分法による投資損失	4,816	-
その他	2,339	1,797
営業外費用合計	21,581	11,733
経常利益	609,858	984,299
特別利益		
投資有価証券売却益	4,486	-
特別利益合計	4,486	-
特別損失		
固定資産除却損	1,285	192
減損損失	-	2,394
特別損失合計	1,285	2,587
税金等調整前四半期純利益	613,060	981,712
法人税、住民税及び事業税	232,897	300,511
法人税等調整額	△37,115	71,323
法人税等合計	195,781	371,835
少数株主損益調整前四半期純利益	417,278	609,876
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△7,111	11,676
四半期純利益	424,390	598,200

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	417,278	609,876
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,590	△22,596
繰延ヘッジ損益	659	-
為替換算調整勘定	8,950	-
その他の包括利益合計	3,019	△22,596
四半期包括利益	420,298	587,280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	423,795	575,476
少数株主に係る四半期包括利益	△3,497	11,803

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。